



ご当地のマドンナが案内する最旬の外遊びガイド

# 日本全県アウトドア巡り

その29

埼玉県



## 自然好きもハマる！ “景色”を生み出す盆栽の世界

(埼玉県・さいたま市北区盆栽町)

今回は、盆栽好きが世界中から集まるさいたま市の盆栽村で盆栽体験。盆栽がアウトドア？ そんな疑問が聞こえてきそうだけど、自信をもってイエスと答えます！ 自然好きなら絶対ハマれる趣味なのだ。

盆栽、と聞くと和装姿のお年寄りが厳めしい顔つきで剪定している、なんていう絵を想像する人が多いかもしれないけど、今回お邪魔した盆栽教室はちょっと違う。清香園・彩花流の家元である山田香織さんは、メディアなどでも引っぱりだこの人気盆栽家。もって盆栽を身近に楽しんでほしいということ、この彩花流を立ち上げた。特徴は木と草花をセットにすること。これによって、より写実的な小さな庭のような盆栽を生み出すことができるのだ。特に女性に大人気とのことで、今回はさいたま観光大使のおふたりに体験

盆栽をもっと身近に楽しんでほしいです

盆栽の可愛さにキョンキョンです

### 今月の先生

彩花流盆栽 家元  
山田香織さん

江戸時代から続く清香園の5代目。雑誌などへの出演多数の人気盆栽家。女性や若い世代にも盆栽を、という思いから彩花流をはじめる。



### 今月のマドンナ

さいたま観光大使  
橋本薫乃さん(右)  
本田七海さん(左)

ふたりとも現役女子大学生。さいたま市のさまざまなPR活動で活躍している。盆栽はまったくの素人だったけど、なかなかのハサミさばきを見せてくれました。





## 誰でもマイ盆栽を作れる 清香園の 1日体験レッスン

①木の正面を決める。グルリと見てもっとも美しく、幹の曲がりかやや前傾が良い。②剪定。葉が密集しているところを頂点にして三角形になるように。③箸を使って根をはぐしていく。④さっき決めた木の正面を自分に向け、植える位置を決める。鉢の中心に来るようにすこし左に傾けて。土を入れ、根の間にしっかり行き渡るように箸で詰めていく。⑤根元に向けて水をたっぷり。⑥苔を貼る。保湿効果の目的も。⑦完成！今回の植物はトウカエデと斑入りタマリユウの組み合わせ。こうして陶板などの上に置くことで雰囲気さらに良くなる。

### 休憩は盆栽レストランで 盆栽尽くしなのだ！



盆栽レストラン大宮  
（埼玉県さいたま市  
北区土呂町2-6-8  
☎048(627)6095

盆栽レストラン大宮では、季節ごとに変わる「盆栽御膳」が楽しめる。ほかにも「盆栽だー」や「盆わいん」、「盆酒」など、盆栽メニュー多数。盆栽や盆栽グッズなども販売する。

### いたるところに盆栽が ぶらり盆栽村散歩



盆栽村には、それぞれ特色のある盆栽園があり、そこをハシゴするのもオススメ。オランダやイタリアでも盆栽は盛んで、海外からの見学者も多いんだとか。いたるところに盆栽があり、散歩も楽しい。



さいたま市大宮盆栽美術館では、盆栽の基礎知識や、歴史などを学べるコーナーがあり、庭園では多種多様な盆栽を鑑賞できる。左下は五葉松、銘は青龍。下から見上げると、まるで巨木の迫力なのだ。@埼玉県さいたま市北区土呂町2-24-3 ☎048(780)2091

大宮盆栽美術館で盆栽の奥深さを知る



してもらうことに。  
大まかな流れとしては、剪定して鉢に植え、苔を貼っていくのだけど、ふたりとも終始「面白い！可愛い！」を連発。作業自体はまったく難しくないので、盆栽は初めてだというふたりでも30分ほどで完成。  
「買ってくるのと違って、すごく愛着がわきますね」というふたり。同じ作業をしたはずなのに、それぞれ個性が出るし、なんだかペットのような感覚。実際、盆栽に名前を付ける人も多く、山田先生が教えてくれる。「盆栽を下から見上げてみてください」といって山田先生のいうとおりにしてみると、小さな盆栽のはずなのに、まるで森の中にある巨木のような存在感。家の中や庭先に気軽にこんな景色を再現できる盆栽趣味は、自然好きにとってもたまらない。  
アウトドア人的盆栽趣味の世界が、今後もっと広がってもいいはずだ。ローアングルで盆栽を撮影しまくりながら、そんなことを感じた盆栽村体験だった。



かつては、盆栽村に住む条件として「盆栽を10鉢以上持つ」などの規定があったという。さすがにその規定はいまではないが、盆栽に囲まれたのんびりとした時間を楽しめる。歩き回るのに疲れたら、盆栽に囲まれてのお茶会。冷たい日本茶を飲みながら、じっくりと腰をすえて生きた芸術品を楽しむ。なんとも日本的で贅沢な時間なのだ。

## 名だたる盆栽に囲まれて 景色とともにお茶を楽しむ

### 飲み頃温度をキープ! 魔法びん構造のカップ



ホット、アイスどちらでも使いやすい真空断熱カップ。スタッキング収納できるので持ち運びにも便利。ソコカパー付きで滑りにくいのも特徴だ。真空断熱カップ/JDD-401 400ml 3000円



保温なら72度C以上を10時間、保冷は10度C以下を10時間キープするポット。開口部が広いので氷をそのまま入れることができる。ワンタッチレバーで片手で注げる。ステンレスポット/THV-1501 1.5ℓ 6500円

温冷どちらにも対応する  
くつきぎタイムの味方